

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.9)」 改訂箇所

2025 年 12 月

	変更前	変更後
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	V300	V301
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1 / 6.0 / 6.1	菌名コード 6.2
9 頁、項目 No.1【バージョン情報】(必須)	こちらの項目には[V300]を設定します。	こちらの項目には[V301]を設定します。
11 頁、項目 No.14【ロボット支援】(必須)		ロボット支援の使用を下記の値で設定します。半角数字のみ。 0: 使用なし、1: 使用あり

※ロボット支援を新設し No. 14 に挿入したため、項目 No. 15 から 26 まで、従前の項番を繰り下げ。

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.8)」 改訂箇所

2025 年 5 月

	変更前	変更後
15 頁、5 提出データの修正 2.キーコードを修正する場合または一部の患者を削除する場合	<p>上書き修正ができません。事務局で該当期間(半期ごと)のデータを削除した後に、修正後の報告ファイルを Web 送信することで修正されます。</p> <p>JANIS 事務局に該当期(半期ごと)を明記してデータ削除を依頼してください。</p>	<p>上書き修正ができません。該当期間(半期ごと)のデータを削除した後に、修正後の報告ファイルを Web 送信することで修正されます。</p> <p>参加医療機関専用サイト内「データ削除」の画面で、年を指定して該当期間のデータを削除してください。</p>

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.7)」 改訂箇所

2023年1月

	変更前	変更後
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1 / 6.0	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1 / 6.0 / 6.1

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.6)」 改訂箇所

2021年2月8日

	変更前	変更後
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1 / 6.0

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.5)」 改訂箇所

2020年3月30日

	変更前	変更後
10 頁、各項目の詳細と注意点	・項目 No.4【患者 ID】(必須) 使用できる文字は、半角英数字とハイフン“-”のみです。	・項目 No.4【患者 ID】(必須) 使用できる文字は、半角英数字とハイフン“-”とシングルクォーテーション””のみです。

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.4)」 改訂箇所

2019年7月18日

	変更前	変更後
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	菌名コード Ver4.0 / 5.0	菌名コード Ver4.0 / 5.0 / 5.1

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.3)」 改訂箇所

2019年3月26日

	変更前	変更後
6 頁、バージョン情報とコードの変更の表	菌名コード Ver4.0	菌名コード Ver4.0 / 5.0

「SSI 部門提出データの概要と作成の手引き (Ver2.2)」 改訂箇所

2017年9月20日

	変更前	変更後
7 頁	報告ファイル(キャプチャ)	※キャプチャ差替
8 頁、上から 6 行目	JANIS センター側では、	JANIS システムでは、
9 頁、上から 6 行目	第三者から患者を特定できないように、医療機関で使用している患者 ID をそのまま使用しないで下さい。 (暗号化) ただし、問い合わせがあった場合は、医療機関側では遡ることができるよう、連結可能匿名化の形で暗号化してください。	なお、個人が特定される可能性があるため院内で使用している ID やコードをそのまま設定することは避け、必ず新たに任意の患者 ID を割り振るようにしてください。 ただし、JANIS 事務局からの問い合わせに備え、任意の患者 ID がどの患者であるかを医療機関で識別ができるようにデータを管理しておく必要があります。
11 頁、上から 6 行目	「ASA 分類コード Ver.1.0」	「ASA コード」
13 頁、上から 2 行目 13 頁、上から 7 行目 13 頁、上から 13 行目 13 頁、上から 18 行目	「菌名コード Ver4.0」	「菌名コード(SSI 部門用)」
15 頁、下から 6 行目	2.キーコードを修正する場合 キーコードは上書き修正ができないため、事務局で該当期間(半期ごと)のデータを削除した後に修正ファイルを Web 送信することで修正されます。 キーコードの修正が必要な場合は、JANIS 事務局に該当期間のデータ削除を依頼してください。	2.キーコードを修正する場合または一部の患者を削除する場合 上書き修正ができません。事務局で該当期間(半期ごと)のデータを削除した後に、修正後の報告ファイルを Web 送信することで修正されます。 JANIS 事務局に該当期(半期ごと)を明記してデータ削除を依頼してください。  <a href="https://janis.mhlw.go.jp/contact/index.html">https://janis.mhlw.go.jp/contact/index.html</a>

	<a href="http://www.nih-janis.jp/contact/index.html">http://www.nih-janis.jp/contact/index.html</a>	
16 頁、上から 3 行目	<p>作成した報告ファイルを、JANIS 試用サイトにてテスト送信を行うこともできます。</p> <p>詳しくは、JANIS 事務局までお問い合わせ下さい。</p> <p>JANIS 事務局 お問い合わせフォーム： <a href="http://www.nih-janis.jp/contact/index.html">http://www.nih-janis.jp/contact/index.html</a></p>	<p>入力支援ソフトやマニュアルは、JANIS 参加医療機関専用サイトの「ソフト/マスタ/資料等」よりダウンロードできます。</p> <p>また、作成した報告ファイルを、JANIS データ送信試験サイトにてテスト送信を行うこともできます。</p> <p>詳しくは、JANIS 事務局までお問い合わせ下さい。</p> <p>JANIS 事務局 お問い合わせフォーム： <a href="https://janis.mhlw.go.jp/contact/index.html">https://janis.mhlw.go.jp/contact/index.html</a></p>
全頁		文中から各コードの Ver. を削除